

令和6年度 通信教育実施計画 【家庭基礎】

家庭基礎	学年	1	単位数	2	課題	6枚	面接	8時間	使用教科書・副教材等	東京書籍「家庭基礎 自立・共生・創造」 東書 家基 701
------	----	---	-----	---	----	----	----	-----	------------	----------------------------------

1 教科の目標

スクールミッション・スクールポリシーの達成に向けて、下記の目標を目指していきます。

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- (3) 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

2 評価の方法

(1) 評価の観点

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。

(2) 評価の方法

- ア 年6回の添削課題（レポート）で、観点別の力を測定する添削問題を作成し、それぞれの出題範囲における習得の状況进行评估します。
- イ 年8時間の面接指導での課題や参加の状況などを活用して、習得の状況进行评估します。
- ウ 年2回の定期考査で、観点別の力を測定するテストを作成し、それぞれの出題範囲における習得の状況进行评估します。

(3) 評定について

評定は、上記の方法で得られた評価ア～ウの情報を総合的に判断して行います。

3 年間指導計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
単元名	家族・社会との共生		生活の自立			
学習項目	第1章 生涯を見通す 第2章 人生をつくる	第3章 子どもと共に育つ 第4章 超高齢社会を共に生きる	第5章 共に生き、共に支える 第6章 食生活をつくる	第6章 食生活をつくる	前期単位認定試験	第7章 衣生活をつくる
学習内容	自立した生活を営むために、生涯発達の視点からライフステージの特徴と課題を理解する。	命に対する責任や、社会の一員として次世代を育む責任を持つために、性と生殖に関する健康について理解する。	誰もが生涯を通して自分の力を生かし、必要に応じて援助を得ながら安心して暮らせる社会に向けて、家族・家庭生活を支える福祉について理解する。	よりよい食習慣を身につけ、生涯を健康に過ごすために、食生活の課題や食事の意義、食生活を取り巻く環境の変化などを理解する。		私たちが被服を着用するに至った、社会的・文化的背景と被服の多様な機能や特徴について理解する。 用途に合った着装を実践できる力を身につけるために、社会生活を営むうえでの被服の役割を理解する。
添削課題		添削課題 1回目	添削課題 2・3回目			添削課題 4回目
面接指導			面接指導 4時間			

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単元名			生活の創造			
学習項目	第8章 住生活をつくる	第9章 経済生活を営む 第10章 持続可能な生活を営む	第11章 これからの生活を創造する	第11章 これからの生活を創造する	後期単位認定試験	1年間の復習
学習内容	生涯を見通した住生活について考え、将来に向けて自立するために、私たちの毎日の生活を支え生活拠点ともなる住居の機能やライフステージごとの住要求を理解する。	自立した責任ある消費者として、よりよい意思決定ができるよう、現代の消費生活における意思決定の重要性と情報の活用について理解する。	人生の目標を達成し、自分らしい生活が実現できるよう、各ライフステージの課題や生活資源、リスク管理について振り返りながら生活設計ができるようになる。	これから持続可能な社会を構築していくために、何ができるか考えて実践しようとする。		後期および1年間の学習内容を振り返る。
添削課題		添削課題 5回目	添削課題 6回目			
面接指導		面接指導 4時間				